

2025年 第5回 須坂市水道料金等審議会 議事録(要旨)

○ 開催日時場所

2025年11月12日(水) 午後2時～午後3時

須坂市役所 本庁舎3階 305会議室

○ 出席者

委員(8名) 耳塚委員、篠塚委員、中村委員、藤沢委員、永田委員、

中澤委員、竹前委員、吉川委員

幹事(2名)

勝山水道局長、村上上下水道課長

書記(6名)

荻原課長補佐、平林課長補佐、宮川(滋)係長、丸山主査、

關主任主事、富澤(一)課長補佐

委託事業者(2名)

株式会社ぎょうせい 担当者2名

○ 傍聴人

報道機関1社

○ 配付資料

会議次第

須坂市水道料金等審議会委員名簿

第4回水道料金等審議会議事録

水道料金算定要領に基づく須坂市水道料金表の検討

須坂市水道料金の改定について(答申)(案)

○ 会議の状況

1 開会(村上上下水道課長)

2 水道局長あいさつ(勝山局長)

3 会長あいさつ(耳塚会長)

4 審議(進行 耳塚会長)

5 審議状況

(1) 第4回審議会議事録について

(2) 水道料金算定要領に基づく須坂市水道料金表の検討

(3) 答申内容の検討

事務局より説明を行った。

これに対し、委員から出された意見・質問の概要は次のとおりである。

委員 ケース8かケース10が望ましい。今後の値上げの際に基本料金に比重を置く、かつ遞増度を1に近づけていくことであれば、ケース10が最適であると思う。ただし、料金の体系で占める割合が一番高い口径 20mm にあまり影響がないという点でケース8がより望ましいと考える。

委員 ケース8が望ましい。

委員 ケース8が望ましい。今後下水道料金の値上げも考慮すると、今回はケース8で留めていただきたい。

委員 ケース8が望ましい。

委員 家庭用口径 13mmが今後少なくなり、今後口径 20mm が増えてくる想定。また、家庭用ではないが、口径 50mm も踏まえて比較したところ、ケース8か10が妥当だと考える。今後の値上げを見込むと、この段階で大きな方針(例えば遞増度を1に近づけていく等)を立てておくことも重要だと考える。

委員 資料にある調定件数は、戸数という意味か。

事務局 調定は通常 2か月毎、年度では 6回のため、調定件数を 6で割るとおよその戸数となります。

委 員 1人暮らしの口径 13mm と口径 20mmがモデルケースとしてあるが、口径 13mm の場合が少ないため、影響が少ない口径 13mm をより上げる、ケース9の検討もあっていい。

委 員 ケース8が望ましい。須坂の水資源を今後も守っていくためには、本審議会を通じて適切な対価を払うべきと感じた。

今後市民への広報の仕方については、工夫をしていただきたい。

委 員 委員会の総意としては、今回はケース8で進め、今後は過増度を 1に近づけるということを答申の中でも言及していきたい。

6 その他

審議内容の 12月議会委員会への報告について

答申の市長への手交について

条例改正案の議会への上程について

事務局より説明を行った。

7 閉会(村上上下水道課長)